

- 鶏ふんを原材料としたペレット堆肥の普及拡大に向け、堆肥及び堆肥ペレットを製造する設備を新たに導入し、供給体制を強化。
- 鶏ふんを活用した有機肥料の普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与。

## 【主な事業内容】

自社の鶏ふんを原材料としたペレット堆肥の普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与するため、

- コンポストや造粒機等の堆肥ペレットを製造する設備を導入し、供給体制を強化する
- 販売エリアを拡大し、鶏糞を活用した有機肥料としてペレット堆肥の広域流通に取り組む

## 【主たる事業所の所在地】

茨城県石岡市

## 【計画の実施期間】

令和6年7月 ~ 令和11年1月

## 【活用する支援措置】

導入設備へのみどり投資促進税制の活用

【問い合わせ先】 たまご&ファーマーズ株式会社（0299-24-5913）



コンポスト



ペレット造粒機



ペレット堆肥のイメージ

- 下水汚泥資源等を活用した肥料の販売拡大に向け、必要な設備を新たに導入し、既存の肥料散布機で散布可能なペレット状肥料の製造を行う。
- 農業者や行政等と連携し、肥効の実証や農業資材フェア等でのPRを進め、販路拡大に取り組む。

## 【主な事業内容】

- ペレット状肥料の製造設備と建屋を新たに導入
- 長岡バイオコミュニティ※の形成に向けた取組の一環として、地域内の農業者、行政等と連携し、肥効の実証試験を実施

※「バイオ戦略」に基づき、地域に応じた特色のあるバイオ分野の取組を内閣府が認定  
緑水工業（株）は令和3年6月に認定された長岡バイオコミュニティの取組に参画

- 農業資材フェア等でPRを実施

## 【主たる事業所の所在地】

新潟県長岡市

## 【計画の実施期間】

令和5年4月 ～ 令和10年3月

## 【活用する支援措置】

導入設備へのみどり戦略交付金※の活用  
及びみどり投資促進税制の適用

※みどりの食料システム戦略緊急対策交付金（R4補正）のうち  
環境負荷の低減に寄与する資材の生産基盤強化対策

## 【問い合わせ先】

緑水工業（株） 総務部 0258-24-0800

現在販売中の製品（粉状）



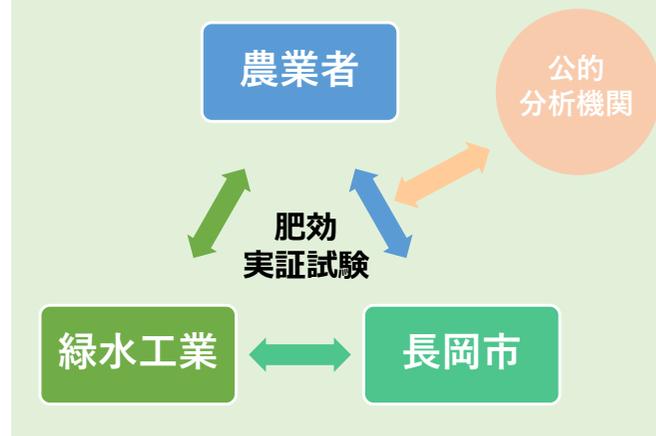
ペレット化装置  
FMP-600NS



ペレット化した製品



【長岡バイオコミュニティの形成に向けて連携】



- こめ油の精製過程の副産物である脱脂米糠や工場排水処理で生じる有機汚泥を活用した堆肥ペレット等を製造する設備を新たに導入し、東北地域を中心に普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与。

## 【主な事業内容】

- 有機汚泥と脱脂米糠を活用した堆肥ペレット等の製造に必要な自動攪拌機やペレット製造機を導入。
- 化学肥料の低減効果を示した野菜の栽培試験の結果の周知を通じて、堆肥ペレット等の普及拡大に取り組む。

## 【主たる事業所の所在地】

山形県天童市

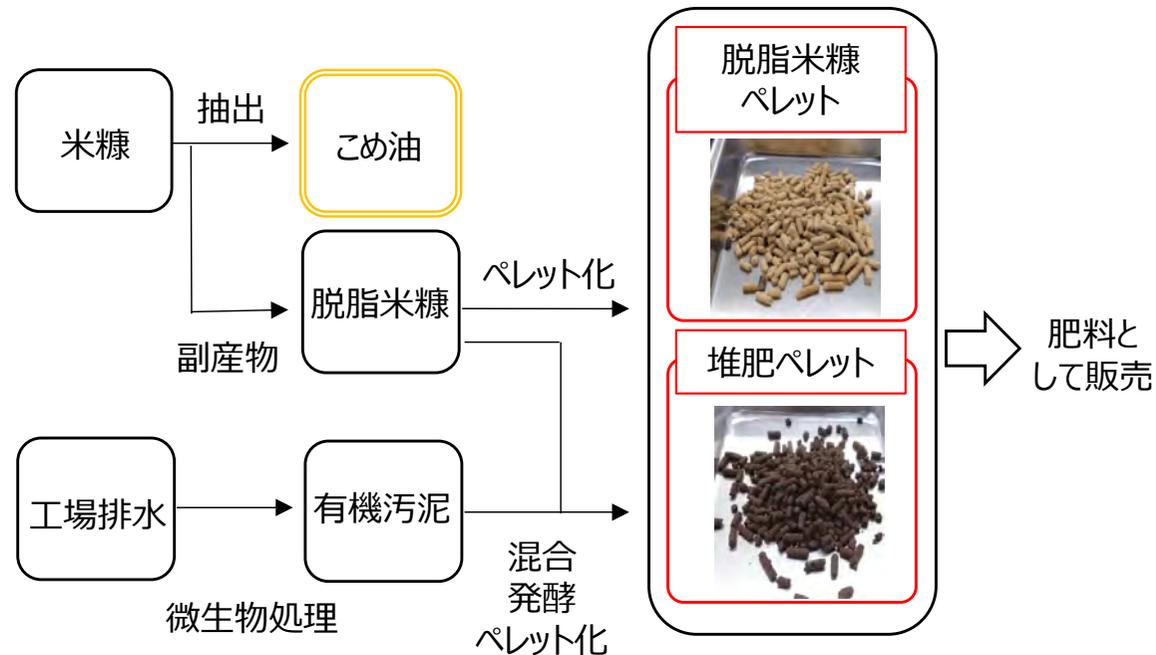
## 【計画の実施期間】

令和6年5月 ~ 令和12年3月

## 【活用する支援措置】

導入設備へのみどり戦略交付金※の活用  
及びみどり投資促進税制の適用

※みどりの食料システム戦略緊急対策交付金（R5補正）のうち  
環境負荷の低減に寄与する資材の生産基盤強化対策



ロータリー式攪拌機



ペレット製造機



- 剪定枝等を原材料とした肥料の普及拡大に向け、草木を粉砕し堆肥化する設備及び堆肥ペレットを製造する設備を新たに導入し、九州地域を中心に普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与。

## 【主な事業内容】

- 草木を粉砕し堆肥化する設備及び堆肥ペレットを製造する設備の導入。
- 土壌改良効果のある植物性堆肥として、九州地域を中心に販促活動を行うとともに、ペレット化により堆肥の広域流通に取り組む。

## 【主たる事業所の所在地】

鹿児島県曾於郡大崎町

## 【計画の実施期間】

令和6年5月 ~ 令和12年3月

## 【活用する支援措置】

導入設備へのみどり戦略交付金※の活用

※みどりの食料システム戦略緊急対策交付金（R5補正）のうち  
環境負荷の低減に寄与する資材の生産基盤強化対策

【問い合わせ先】 有限会社そおりサイクルセンター（099-471-6050）

堆肥のパッケージ



粉砕機



ペレット製造機



- 産業廃棄物として処分していたソフトカプセル製造時に発生するゼラチン残さを肥料として再資源化し、化学肥料の使用低減に貢献するため、販売活動の強化、生産施設の増強等に取り組み、普及拡大を図る。

## 【主な事業内容】

- 農業学校や農業者等と連携し、様々な作物における栽培実証試験を実施
- 製品カタログや製品紹介動画の作成など、PR活動を充実
- 展示会への出展を通して、新規顧客を獲得
- 需要に応じた生産が行えるよう、肥料製造用の設備を増強

## 【主たる事業所の所在地】

岐阜県大垣市

## 【計画の実施期間】

令和5年4月 ~ 令和10年9月

【問い合わせ先】 中日本カプセル（株）開発部（0584-93-1013）



- 耕畜連携の推進に向け、鹿児島県内の家畜排せつ物（牛ふん、豚ふん、鶏ふん）由来の堆肥ペレットを使った指定混合肥料について、生産能力を強化し作物に合わせた配合肥料のラインナップを拡充することで、普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与。

## 【主な事業内容】

- 需要の増加に対応するため、従来他社に委託していた堆肥ペレットの製造に加えて、自社で堆肥ペレット製造設備を整備することで、生産能力を強化
- 県内外に向けて、堆肥ペレットの広域流通と普及拡大に取り組む

## 【主たる事業所の所在地】

鹿児島県鹿児島市

## 【計画の実施期間】

令和5年12月 ~ 令和10年12月

## 【活用する支援措置】

導入設備への国庫補助金※の優先採択

※国内肥料資源利用拡大対策事業（R4補正）



- 四国内で発生する鶏ふんとコーヒーかすを混合して臭いを抑えた堆肥について、生産効率の向上と流通事業者等と連携した販路開拓を通じて普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与。

## 【主な事業内容】

鶏ふんとコーヒーかすを混合して臭いを抑えた堆肥を普及拡大し、化学肥料の使用低減に寄与するため、

- 農業者からの需要の増加に対応し、独自の製造技術により、堆肥の製造期間の短縮を図る。
- 全国区の流通事業者等と連携し、四国内外に向けて堆肥の広域流通を図る。

## 【主たる事業所の所在地】

愛媛県四国中央市(四国ケージ株式会社) … 堆肥の製造

愛媛県四国中央市(合同会社liveR) … 堆肥の販売

## 【計画の実施期間】

令和6年4月 ~ 令和11年3月

【問い合わせ先】四国ケージ株式会社 (0896-74-2856)  
 合同会社liveR (0896-22-3600)



※ 合同会社liveRでは「Rich Soil Project!」として、コーヒーかすをコーヒー肥料へアップサイクルし、そのコーヒー肥料を使ってできた野菜を消費者に還元する取組を進めています。



- 家畜排せつ物（牛ふん、鶏ふん）や食品残さを活用した指定混合肥料等について、原料の調達元を拡大するとともに、北関東を中心に全国での販売体制を強化することで普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与。

## 【主な事業内容】

- 北関東を中心とした直営店や全国のフランチャイズ店のスタッフへの研修や営業支援ツールの充実
- 自社の他事業（青果流通事業等）を活用している農業者への販促活動を実施
- マatchingフォーラムへの参加等を通じて、新たな肥料原料のサプライヤーとの連携を図る

## 【主たる事業所の所在地】

茨城県土浦市

## 【計画の実施期間】

令和6年4月 ～ 令和11年3月



※ アイアグリ(株)が運営する販売拠点「農家の店しんしん」で、販売体制を強化。

【問い合わせ先】 アイアグリ株式会社 商品部 (03-3279-5878)

- 家畜排せつ物等を活用したバイオガス発電の副産物として発生する液肥について、これまで活用事例が少なかった作物を対象とした実証や道外への運送コストの低減等を行うことで、道内外に普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与。

## 【主な事業内容】

バイオガス発電所から発生する液肥の普及拡大を図り、化学肥料の使用低減に寄与するため

- 道内の農業者団体への普及啓発活動を実施
- これまでに得られた実証試験の結果をSNS等で拡散
- これまで活用事例が少なかった水稻等の作物を対象とした実証試験を実施
- スtockポイントを設置し、道外への運送コストの低減と利用拡大を図る

## 【主たる事業所の所在地】

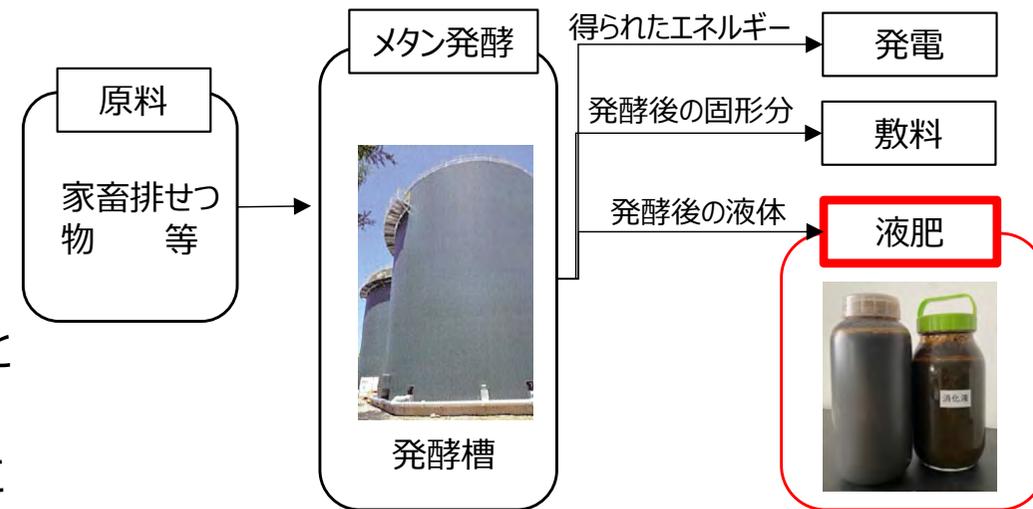
北海道野付郡別海町

## 【計画の実施期間】

令和6年4月 ~ 令和11年3月

【問い合わせ先】 別海バイオガス発電株式会社 (0153-79-5552)

## バイオガス発電の流れ



バイオガス発電所



液肥散布の様子



○ 化学農薬の使用低減に貢献できる天然物質由来農薬「スピノサド」について、技術情報や活用事例の積極的な提供、関係機関等との連携による地域に合った防除体系の実証等に取り組む。

## 【主な事業内容】

- 東日本・西日本にそれぞれ普及推進チームを設置し、防除体系の実証や推進活動を展開
- 本剤の特徴を踏まえた各地での活用事例を分かりやすくまとめた資料を作成し、推進活動に活用

## 【主たる事業所の所在地】

東京都千代田区

## 【計画の実施期間】

令和5年3月 ~ 令和9年12月

## 【問い合わせ先】

コルテバ・ジャパン（株）マーケティング本部 080-6527-9570

### スピノエース<sup>®</sup> 顆粒水和剤

園芸用殺虫剤

● 多くの作物の多くの害虫に適用  
● 害虫の発生後、予防に効果が  
● 有機農産物に使える

はくさい、キャベツの適用率が念入、実証となりました。



微生物が生み出した奇跡。天然物由来の殺虫パワー。

### スピノエース<sup>®</sup> フロアブル

園芸用殺虫剤

● 有機農産物に使える  
● 害虫の発生後、予防に効果が  
● 有機農産物に使える

はくさい、キャベツの適用率が念入、実証となりました。



微生物がつくる、天然物由来の殺虫剤！

### ゼロカウント<sup>®</sup> 粒剤

水稲育苗箱専用殺虫剤

強さと優しさも両立した、天然物由来の殺虫剤。  
「特別栽培」や「特別栽培」でも強力殺虫。  
● 害虫の発生後、予防に効果が  
● 有機農産物に使える

はくさい、キャベツの適用率が念入、実証となりました。



高密度播種対応

は種時から“ゼロ”へ。

## 栽培形態と使える農薬

※1 慣行栽培と比較して削減対象農薬の使用回数が50%以下

	<b>有機JAS規格別表2の農薬</b> マシン油剤、銅水和剤、生石灰、性フェロモン剤、天敵など生物農薬、スピノサド水和剤、他（一部化学合成農薬を含む）
慣行栽培	○ 使用可
特別栽培※1	○ 使用回数にカウントされない
有機栽培	○ 農作物の被害が予想される場合に使用可

※2 農薬の使用に当たっては、適作物、使用時期、使用方法等を十分に確認し、適正に使用することが必要です。  
 ※3 有機JAS規格では、農産物に重大な障害が生じる危険があり、農薬の使用以外に効果的な防除ができない場合に限り、使用が可能です。

- セルロースナノファイバーを用いた新たな防除資材は、植物の葉面に散布することで、微細繊維が植物の葉面を覆って病原菌の侵入を物理的に防ぎ、様々な野菜類・果実の栽培における化学農薬の使用低減に寄与。
- 農業現場への普及拡大を見据えた実証試験の拡大と、販路の開拓に取り組む。

【主な事業内容】

セルロースナノファイバーを用いた新たな物理的防除資材の普及拡大により、化学農薬の使用低減に寄与するため、

- 実証試験の拡大によるエビデンスの充実
- 現場での使用方法等を分かりやすくまとめたマニュアルの作成
- 展示会への出展等を通じた販路開拓に取り組む。

【主たる事業所の所在地】

東京都千代田区（中越パルプ工業株式会社）  
 東京都千代田区（丸紅株式会社）

【計画の実施期間】

令和5年9月 ～ 令和10年3月

nanoforest-S<sup>®</sup>[アグリ] 特長と効果

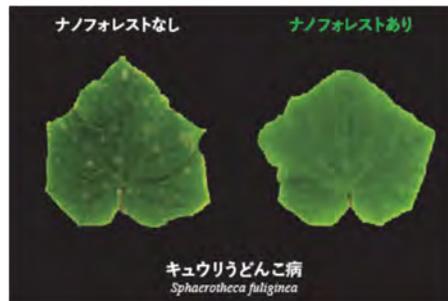
- ナノフォレストの原料には国産竹から製造した竹パルプ繊維を使用しています。
- 化学処理を行わない、水の力を用いた環境に優しいナノ微細化法(ACC法)で製造したCNFを使用しています。
- ナノフォレストが葉面を網状に覆う「マスク効果」で病原菌の侵入を物理的に防ぎます。
- ナノフォレストの持つ両親媒性が病原菌に葉表面だと認識させない「カモフラージュ効果」を発揮することで、病原菌の侵入を物理的に防ぎます。



**マスク効果**  
 ナノフォレストが  
 ネットのように葉面を保護し、  
 菌の侵入をブロック



**カモフラージュ効果**  
 ナノフォレストの両親媒性が  
 葉面を親水性にすることで、  
 菌が葉面だと認識できなくなる



キュウリうどんこ病  
*Sphacrotheca fuliginea*



キャベツ黒斑細菌病  
*Pseudomonas cannabina pv. alisalensis*

【問い合わせ先】 中越パルプ工業（株） ナノフォレスト事業部 (03-6811-2969)  
 丸紅（株） パルプ部 (03-3282-4359) 36

- アブラナ科野菜の根こぶ病対策として、菌密度測定等に基づく発病リスクが低い圃場に対して従来の農薬の全面散布に代えて、育苗時に農薬のセルトレイ灌注を実施することで化学農薬の使用低減に寄与。
- 各県で防除マニュアルの策定と菌密度測定を推進し、産地で防除方法の普及を図る。

## 【主な事業内容】

アブラナ科野菜の根こぶ病対策として、発病ポテンシャルが低い圃場で育苗時に農薬のセルトレイ灌注による防除方法を普及拡大し、化学農薬の使用低減及び農作業の省力化に寄与するため、

- 地方自治体と協力し、産地ごとの防除マニュアルの策定を推進する
- マニュアルに基づいた防除方法を産地に浸透させるために必要な菌密度測定に協力する
- チラシ・展示会・現地説明会等による認知度向上に取り組む

## 【主たる事業所の所在地】

東京都中央区

## 【計画の実施期間】

令和6年4月 ～ 令和11年3月



灌注



500 $\mu$ g/セル苗、移植前日～直前

定植



セル苗中にオラクルの成分が拡がっている。 地上部にとって重要な主根は守れる。

- スクミリングガイ（通称ジャンボタニシ）捕獲器及び誘引剤による、スクミリングガイの効率的な捕獲を通じ、化学農薬の使用低減に寄与。
- 水稻以外の作物にも活用の幅を広げるべく実証実験を行うとともに、製品紹介の動画やカタログをWEBサイトに掲載するなどして本製品の普及を図る。

## 【主な事業内容】

スクミリングガイを効率的に捕獲できる捕獲器の普及拡大により化学農薬の使用低減に寄与するため、

- スクミリングガイ捕獲器及び誘引剤について、更なる品質向上に向けた研究と実証試験を行う
- 水稻以外の作物（レンコン、カラー（花き）、マコモなど）に活用の幅を広げるべく実証実験を行う
- 製品紹介の動画やチラシ、カタログを製作し、WEBサイトに掲載するなどして、水稻農家だけでなく、水田で作物を生産する農家に対し広くPR活動を実施する

## 【主たる事業所の所在地】

佐賀県三養基郡みやき町

## 【計画の実施期間】

令和6年6月 ～ 令和11年7月

